

2024年10月31日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況 およびK P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「地域の皆さまに一層必要とされるJ Aとして、ニーズや目的に応じた最適な商品・サービスの提供を行い、農業者の所得向上、豊かな暮らしに貢献するJ Aであり続けたい。」との経営ビジョンを掲げ、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「組合員・利用者本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を組合員・利用者さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

よこすか葉山農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末:1)	9 (前年度末:7)
株式型	6 (前年度末:6)	7 (前年度末:7)
REIT型	2 (前年度末:2)	3 (前年度末:3)
バランス型	11 (前年度末:11)	

<商品選定の考え方>

- ① **長期投資**を前提とした、投資信託であること
- ② **手数料が良心的な水準**であること
- ③ 過去の**運用実績が相対的に良好**であること
- ④ 資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
- ⑤ 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投資は含んでおりません。

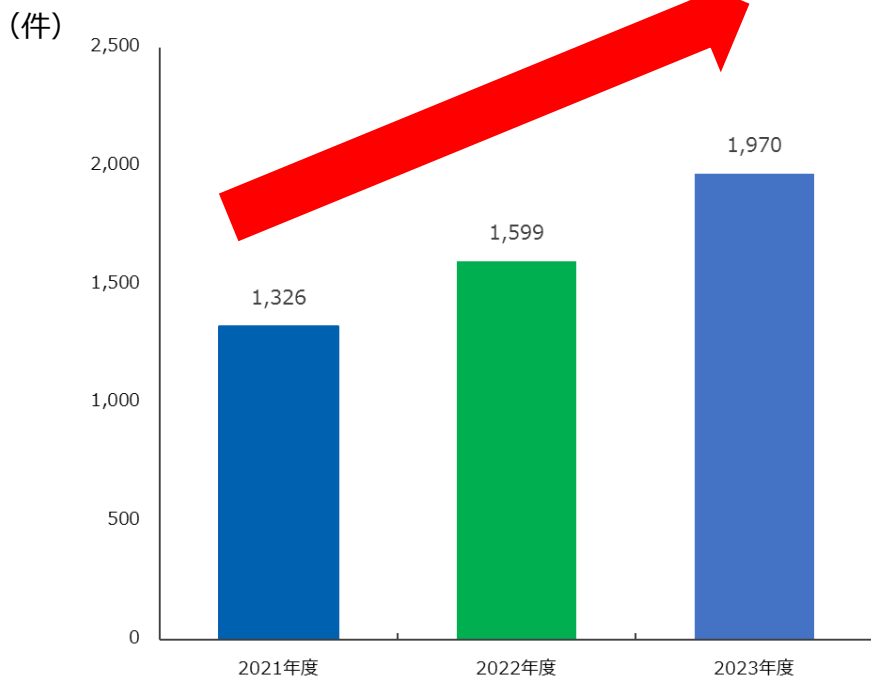
I.取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供①

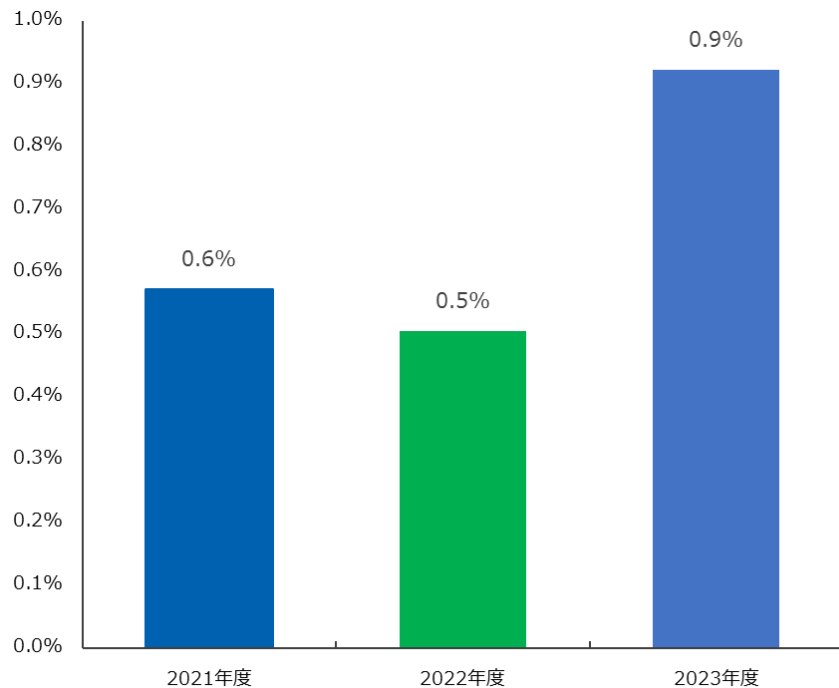
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- 組合員・利用者さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員・利用者さまが増加しました。「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率も増加しましたが、購入額の1%未満で低水準となっています。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- 組合員・利用者さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、「投信提案アプリ」、「JAバンクセレクトファンドマップ」等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- 組合員・利用者さまにふさわしい商品を提案するため、面談による対話で寄り添うご提案を大切にしておりますが、組合員・利用者さまのご意向を踏まえ、非対面によるお取引ができるよう体制を整備しております。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンクセレクトファンドマップ

2024年1月

左からリスクの小さい順に並んでいるんだね!

自分のスタイルに合ったファンドが分かるね!

コア+サテライト戦略について

一定の投資性金融商品の販売・販売申込に係る「重要情報シート」(金融事業者版)

1. 当該商品の基本情報 (当該商品はお客様に金融商品の販売【又は販売申込】をする者です)

組合員名	よこすか山田重信信用組合
登録番号	登録金融機関 関東財務局長(金商)第338号
加入協会	ありません
当該商品の概要を記したウェブサイト	https://ja-ykosukuhayama.or.jp/

2. 当該商品 (当該商品がお客様に提供できる金融商品の情報は次のとおりです)

貯蓄(投資性なし)	○	貯蓄(投資性あり)	—
国内株式	—	外国株式	—
円建て債券	—	外国建て債券	—
特殊な債券(仕組債券等)	—	投資信託	○
ファンドラップ	○	ETF、ETN	—
REIT	—	その他の上場商品	—
保険(投資リスクなし)	—	保険(投資リスクあり)	—

ご取引以外の商品は、iDeCo、NISA等、高度利用・運用に関する情報をご案内しております。

3. 商品ラインナップの考え方 (商品決定のコンセプトや経緯などは次のとおりです)

JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えています。お客様にとっての選びやすさも考慮し、一定の商品数に絞った「JAバンク セレクトファンド」をご用意しております。また、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社に投資信託業務を委任する「ファンドラップサービス」(JAバンク資産運用サービス)を提供しております。

【JAバンク セレクトファンドについて】

「JAバンク セレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準をもとに商品を選定しております。選定にあたっては外部の有価証券の届出も逐次検討しており、定期的な各商品の運用実績などのモニタリングも行ってまいります。

①長期投資 将来の増えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること (いわゆるテーマファンドではないこと)

②手数料 手数料が低めの水準であること

③運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること

④将来性 これら将来に向けて資産を築いていく資産形成に向けては、適度に配分金を払出す投資信託ではないこと

⑤運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

上記の考え方には、ホームページにも掲載しております。

<https://www.jabank.org/jp/fund/asset/selected/>

なお、投資に関する好みについては、JAバンクでは、資産形成のリスク許容度(※1)を確認し、リスク許容度に応った商品商品をご案内しております。

※1: リスク許容度とは、どの程度変動を許容できるかを事前に診断するもので、JAバンクでは、リスク許容度を4段階とし、それぞれのリスク許容度に応った商品商品をご案内しております。

【ファンドラップサービスについて】

本サービスでは、お客様一人ひとりの資産運用にかかわる目標やライフプランに合った人生の目標を設定・共有し、その達成に向けてお客様と合わせて資産運用の専門家による運用・管理を行うとともに、その目標達成を前向きにサポートしていくゴールベースアプローチを採用しております。

お客様の運用にあたっては、リスク・リターンとの異なる6つのコースをご用意し、お客様の目標達成に向けて最適なコースをご案内したためによりしております。※提供するコースの一部には「サテライト」信託銀行株式会社が投資信託を運用いたします。

「投資信託届出書(交付引当届出書)」のご提案、お申し込みは

よこすか山田重信信用組合 登録金融機関 関東財務局長(金商)第338号

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- JAバンクでは、組合員・利用者さまへの商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。利益相反の発生する可能性がある取引につきましては、利益相反管理方針に基づき適切に管理を行うとともに月次・年次の定期モニタリングにより適切な管理を行います。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

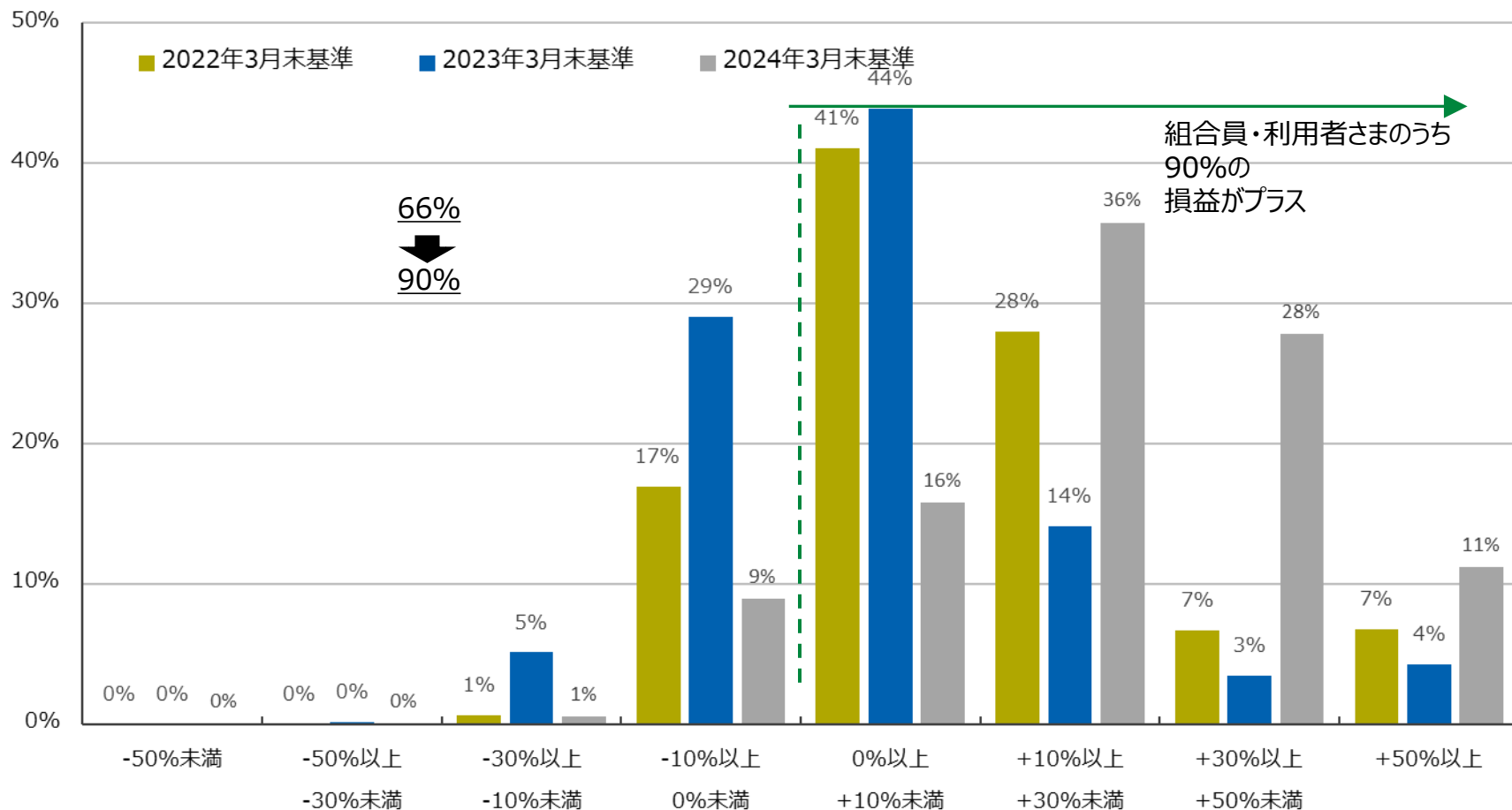
【原則2本文および(注)、原則6(注5)】、【原則7本文および(注)】

- JAバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

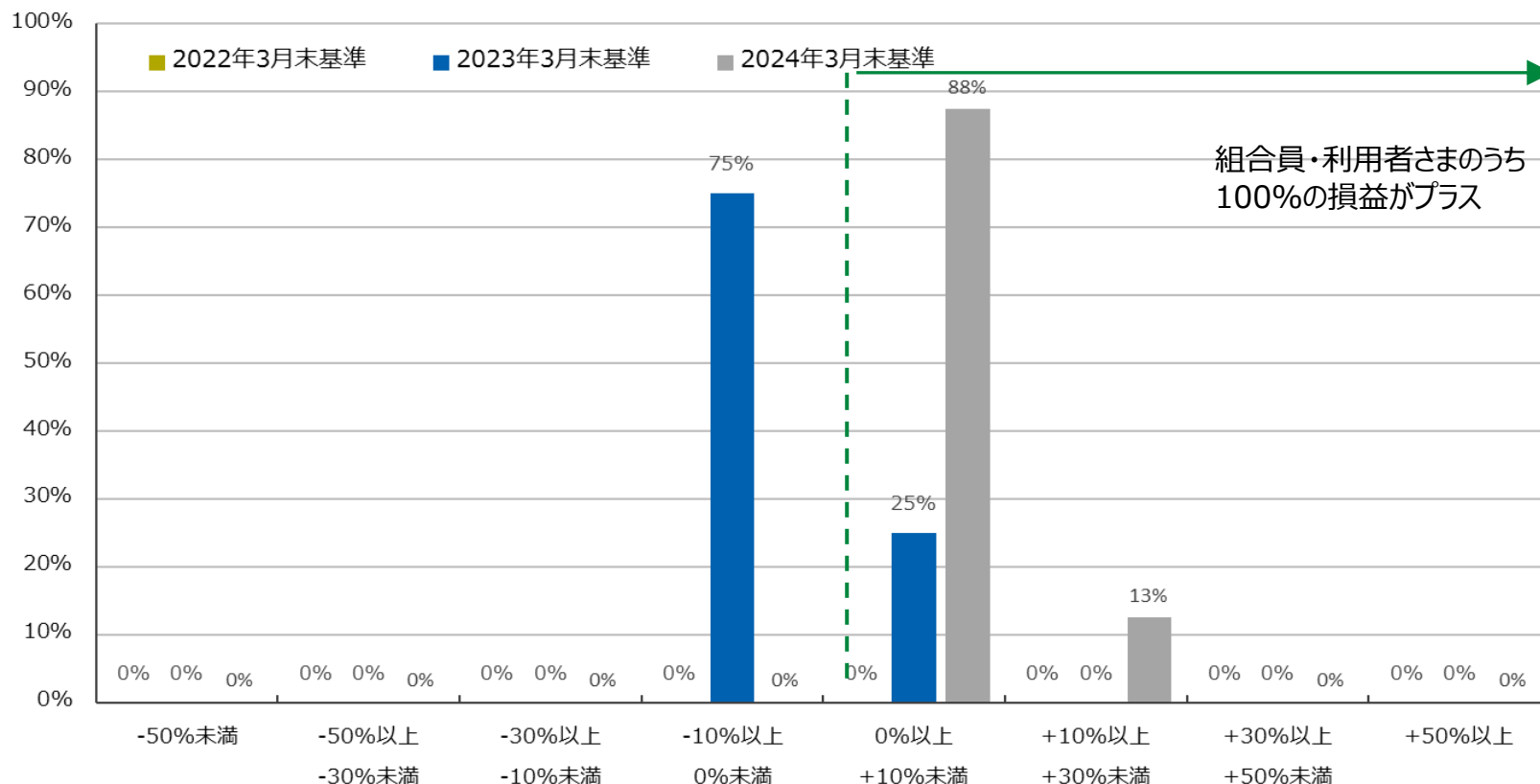
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の90%の組合員・利用者さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2024年3月末時点で全体の100%の組合員・利用者さまの損益がプラスとなりました。
- 面談を基本とした継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。



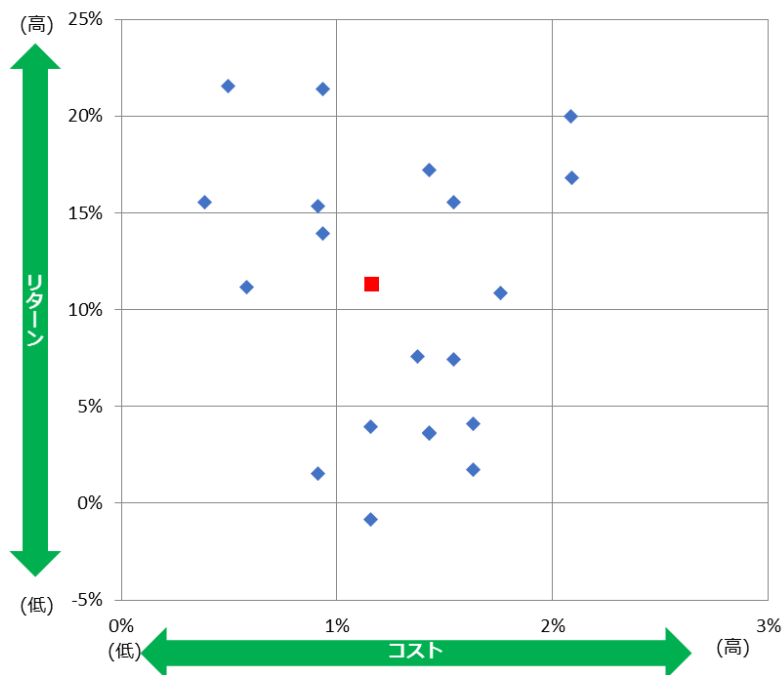
※2022年度取扱開始のため2021年度実績はございません

Ⅱ.比較可能な共通K P I

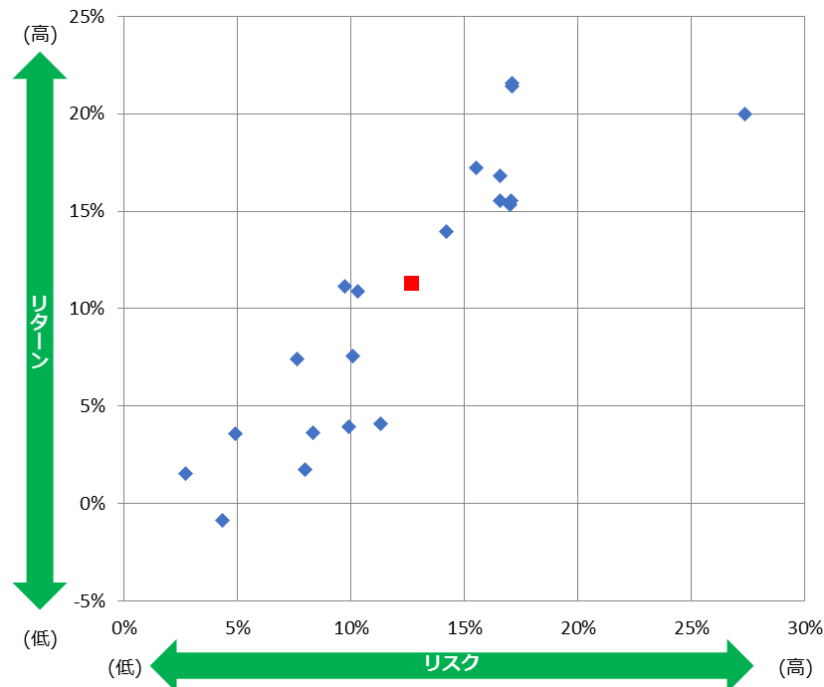
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.16%、平均リスク12.65%に対して、平均リターンは11.29%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



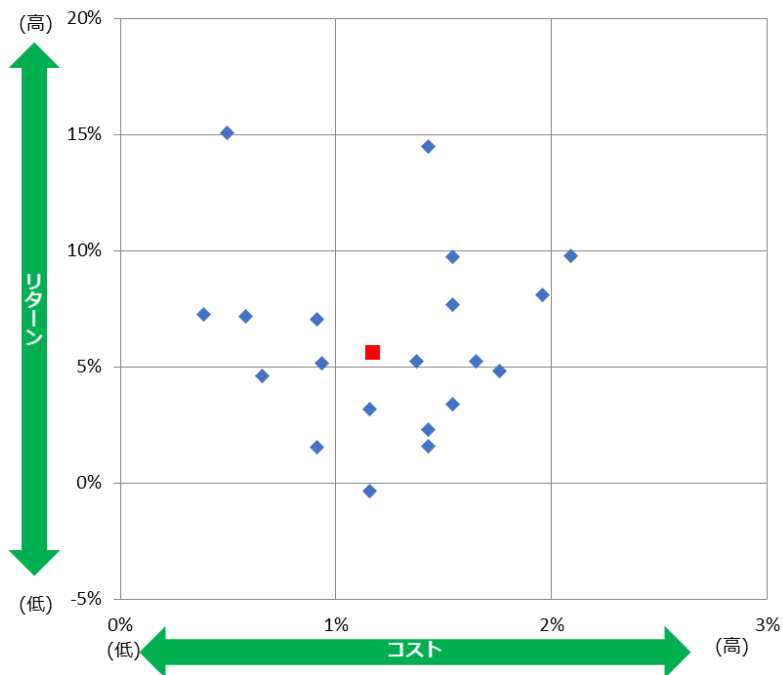
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

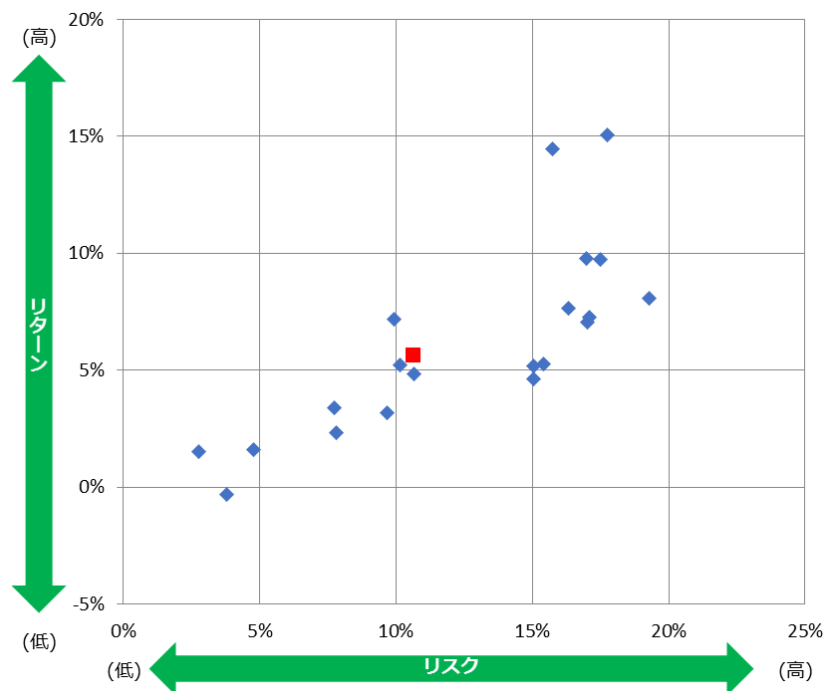
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.17%、平均リスク10.61%に対して、平均リターンは5.63%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



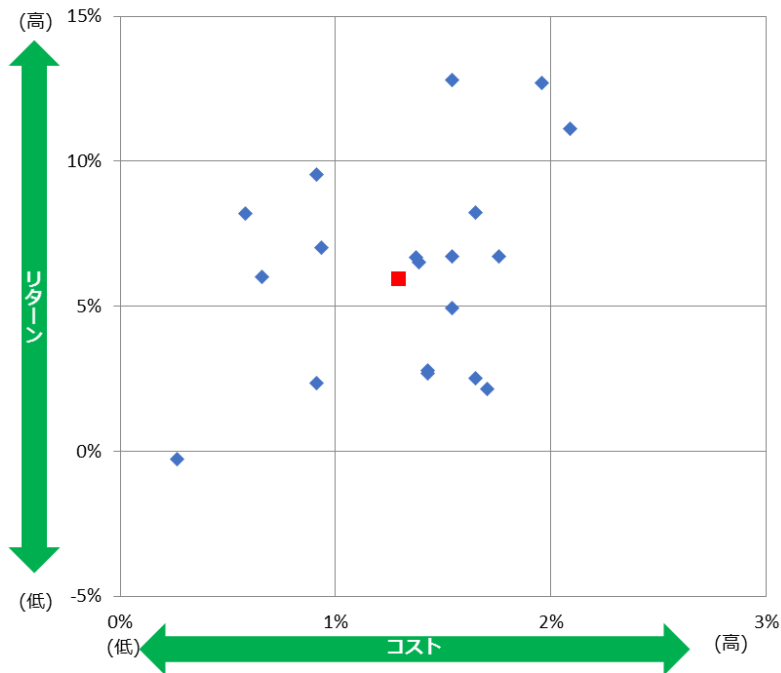
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

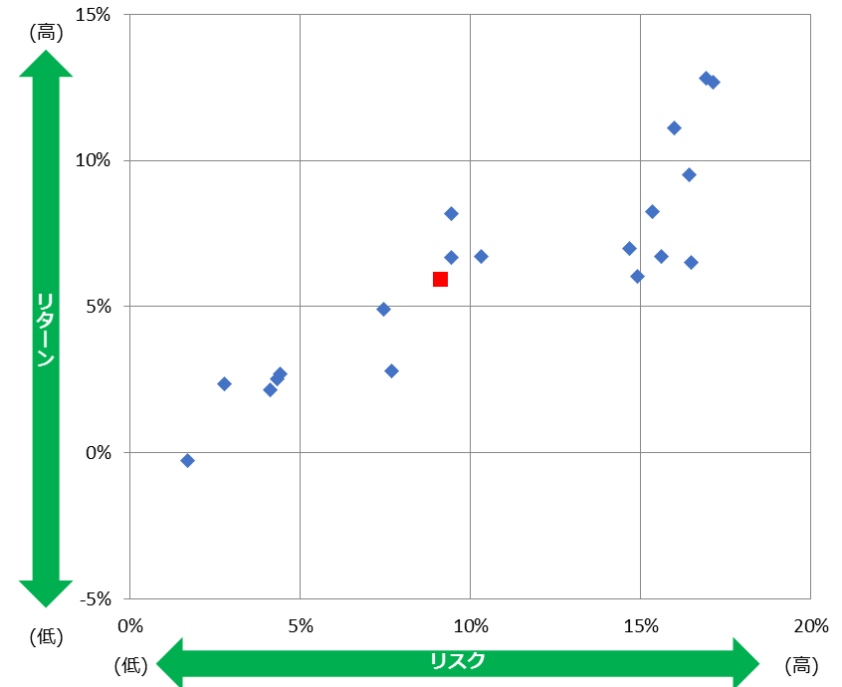
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位19銘柄の平均コスト1.29%、平均リスク9.10%に対して、平均リターンは5.95%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

【預り残高上位20銘柄 (設定後5年以上経過したもの)】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
4	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
5	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
9	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	10.88%	10.30%	1.76%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
11	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.43%	7.60%	1.54%
12	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
13	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
14	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
15	HSBC世界資産選抜 収穫J-1(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
16	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
17	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
18	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.60%	4.91%	1.43%
19	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
20	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	16.82%	16.55%	2.09%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		11.29%	12.65%	1.16%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

【預り残高上位20銘柄 (設定後5年以上経過したもの)】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
5	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
6	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.82%	10.66%	1.76%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
9	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
10	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
12	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
13	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	4.78%	1.43%
14	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
15	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
16	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
17	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
18	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
19	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
20	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.63%	10.61%	1.17%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

【預り残高上位20銘柄 (設定後5年以上経過したもの)】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	2.36%	2.76%	0.91%
2	J A資産設計ファンド (積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	6.72%	10.33%	1.76%
3	J A資産設計ファンド (成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.92%	7.45%	1.54%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	12.81%	16.91%	1.54%
5	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.80%	7.69%	1.43%
6	農中日経2 2 5オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	9.53%	16.42%	0.91%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	8.19%	9.42%	0.58%
8	世界の財産3分法ファンド (毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	6.67%	9.44%	1.38%
9	J A資産設計ファンド (安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.69%	4.42%	1.43%
10	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.00%	14.67%	0.94%
11	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	11.13%	15.98%	2.09%
12	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	12.69%	17.12%	1.96%
13	D I A M世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne (株)	6.73%	15.61%	1.54%
14	J - R E I Tインデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	6.02%	14.90%	0.66%
15	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.26%	1.70%	0.26%
16	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	8.25%	15.35%	1.65%
17	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信 (株)	2.16%	4.12%	1.71%
18	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	6.52%	16.48%	1.39%
19	J A海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.52%	4.31%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.95%	9.10%	1.29%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。